

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

2024.3.31

法人名	八戸医療生活協同組合	代表者	中道 博章	法人・事業所の特徴	・当法人は地域の人々と共に、医療機関・福祉施設との連携を深め、安心して住み続けられる街づくりを目指します。 ・当事業所は介護福祉士、看護職を多く配置することで専門職の知識を生かしたケアを提供し「安全・安心・楽しく」を目指しています。
事業所名	生協小規模多機能多機能みなみるいけの家	管理者	大坂 弘子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	2人	2人	人	人	2人	2人	1人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	支援の質・利用者の満足度・職員のモチベーションを大切にするためにも業務の振り返り、個人や事業所の目標に合わせた研修機会の確保に取り組みます。一人一人が事業所の一員である自覚をもち、ひとつひとつの業務に丁寧に取り組みます。	目標シートを活用し、本人のスキルアップと事業所としてのケアの向上に生かせるよう、法人内研修・オンライン研修を活用。特に新入職員（異動を含め）に基本的な接遇と介護福祉士法改正後の考え方、あり方について座学を含め学習を実施した。	事業所全職員で事業所自己評価に取り組まれている様子がわかる。職員の意識の向上がケアの向上につながっていると思われる。	事業所としての目標を明確にし、個々が自分の役割を自覚し、密な情報共有や、個別ケアの向上を目指します。
B. 事業所のしつらえ・環境	限られたスペースの中でも、それぞれの利用者様が安心して過ごせるよう配慮していきます。	機械浴槽の交換・給湯関連整備等で快適な入浴の提供ができています。ホール内テーブルの配置替えにより、利用者様が固定せず個々それぞれに動き、交流が増える結果となった。	事業所内を直接見る機会がなく通信等からの情報のみで評価が難しい	屋内の環境整理とともに、植え付け～収穫～おやつ作り（作る、食べる楽しみ）まで楽しめる方が多く、敷地内畑の拡大を検討します。
C. 事業所と地域のかかわり	日常的な挨拶や町内会行事参加に努め、事業所をより知ってもらえるよう努めます。掲示板や回覧板等で事業所の様子を配信していきます	昨年に続き可能なときは地域の公園の草取りなどに参加した。近隣事業所と合同でえんぶり組みを招き鑑賞会をした。近隣の方がボランティアで雪かきをしてくれたり、年間通して事業所内・外の整理をしてくださるボランティアの方がおり、利用者様と談話される様子もある。	事業所の防災訓練に地域からも参加してもらったり、運営推進会議に参加してもらおうようにしてみようか	地域の集まりへの参加や合同での防災訓練を実施していきます。地域と触れ合う機会を年3回程度は企画していきます。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者様が地域の催し物等に参加できるよう関わったり、支援しやすい関係作りができるよう地域に働きかけています。	独居や認知症の方などを中心に家族の了解をいただいたうえで周囲に事業所として挨拶し、必要時連絡いただけるよう声掛けしている。	地域事態の集まりも少なかった。	利用者様の暮らす高齢者支援センターとも情報を共有し、その地域のボランティアや活動を知り、その中から協同で取り組めるものは取り組んでいきます。
E. 運営推進会議を活かした取組み	対面開催き、地域の課題を共有できるように取り組みます。	対面開催ができ、介護者当人にも参加してもらい事例として小規模多機能の特徴をお伝えすることができた。	事業所としての取り組みをご家族にも伝える場として活用したり、担当（職責者）以外の参加もあれば、良いと思う。	ご家族様も参加していただき、ご意見をいただきながら運営していきます。
F. 事業所の防災・災害対策	事業所内での訓練の計画とBCP更新、スタッフとの共有。事業所・地域双方の訓練にお互いに参加できるよう（いただくよう）取り組みます。	事業所・法人合同の訓練を実施している。 2回のコロナ感染があり振り返りをBCPに反映している。	BCPの机上訓練などは高齢者支援センターも参加できる。	BCPの見直し、感染・災害での稼働状況・避難場所を見える化する。机上訓練の実施や非常時の状況をご家族もイメージできやすく整理していきます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 8月 28日 (17:30 ~ 19:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 後藤・山田・出町・見附・中山・深川・坂本・吉田・藤森・鈴木・岡堀・古川・笹本・小島・大坂・東野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	13人	3人	人	16人

前回の改善計画

情報の共有は書面だけでなく、口頭でも共有され支援に活かされているが、新規の利用者様の場合詳細な情報は利用後にわかることも多く、また関係性の構築にも時間を要する方がいるためご家族を含め共有しながら支援していく。
ケアマネを複数体制とし、利用者様への支援が滞りないように支援していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

おおむね取り組んでいる。ケアマネの体制については引き続き検討していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	11	1		16
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	11	1		16
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	7	8	1		16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	7	7	1	1	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・新規利用者様の情報は書面に加え職場会議や朝のミーティング、初回訪問、利用日に関わったスタッフからの申し送りや申し送りノートで共有できている
- ・本人様、家族様の健康状態などに合わせた支援ができている
- ・利用者様の状況変化はその都度申し送りがありスタッフ間で情報交換をし共有できている
- ・利用者様が慣れていない時は不安にならない様、また他利用者様と円滑な関係が築けるよう仲介している
- ・送迎時一日の様子を家族に伝えコミュニケーションをとるようにしている。家族からの質問には持ち帰り返事をしている

サービス利用時は状況に応じ必要な支援をプラスマイナスしながら支援できている

- ・利用する前の情報収集がケアマネが細かく情報を得て支援につなげている。利用者のペースに合わせ通い訪問の頻度など家族の協力を得ながら柔軟に対応している

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・書面だけの申し送りでは不十分な時があり伝達が上手く伝える事ができていない
- ・ケアプランの内容は家族の意向が強く利用者様の希望なのかなと感じこれで良いのかと支援に不安を抱くことがある
- ・新規利用開始時家族との良い関係を作るには少し時間がかかり家族との関りは最初から万全とはいえない
- ・スタッフ間の私語が気になる。利用者様の間に入り対話に心掛けたい

- ・利用者様の話しを傾聴することができていない
- ・情報の共有が出来ておらず限られたスタッフのみ知っている（ミーティングがあった日の勤務者）

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・引き続き利用者の情報共有の為にミーティングを実施していく。特に注意点については日勤帯以外にも共有の時間を設ける。(ケアマネ・主任・担当者が実施していく)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	3人	1人	人

前回の改善計画
{おもてなし}を大事にしながらも本人のできるを支援していく。 ひもときシートを活用してみる。 コロナ禍でも可能な個別レクを実践していく
前回の改善計画に対する取組み結果
ひもときシートの活用には至らなかった。個別レクに関してはコロナ禍の他利用者様個々の身体状況からこれまでと同様な仕方では体制的にも困難との検討結果で、行事やレク活動を実践した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		8	7	1	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		10	3	2	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	6	2	16
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	8	5		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・できる範囲で声掛けしながらできることをやっています・何か手伝う事で役に立ちたいと思っているので茶わん拭きや洗濯畳など進んで手伝ってくれている・利用者様の好みに合わせた軽作業、ドライブ、歌、テレビ鑑賞などを行っている・新しく行ったこと、問題点などは職場会議で話し合い次の対応に活かしている・普段の利用者様の様子、しぐさ言動やサインを「～したい」の実現に向けて関わりを積極的に行い情報をスタッフと共有している・職場会議や申し送りノートを通し利用者全体の情報を共有できている・個別レクなどは可能な範囲できている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・本人様に寄り添った支援ができていない利用者様もいる・利用者の「～したい」という言葉がなかなか聞くことがない・訴えられる利用者様は対応出来ているが、おとなしい利用者様に関わりが少ない・コロナの影響で個別レクが出来なかった・利用者様の気持ちに添った対応 (ひもときシート) の活用が出来ていない・目標やプランが分らない

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・言語化できる利用者様には日常的な会話の中から～したいと聞き取り、また利用中や家庭内での役割が持てるような働きかけをご家族とも相談し実践していく。・法人内専門職 (リハ職) と連携し、障害を持ちながらも意欲を引き出せる支援を目指す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	8人	4人	人	16人

前回の改善計画
今年度同様コロナ禍でも実践可能なオンライン研修など活用し、スタッフ個々の目標を達成し利用者の支援に生かせるよう計画的に取り組む。 自宅での過ごし方を知る機会をもち個別支援に生かしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
変化の気づき、家族との情報を共有し支援に活かされている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	3	9	2	2	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	10			16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	5	8	3		
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	8	1		16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	12	1		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">利用者家族とのコミュニケーションを密にし家での様子を昔のこと等情報を知る事ができ、その内容を申し送りに記入したり職場会議で話し共有できている個々の目標や学びたいことを明確にしオンライン研修を行っている本人様の気持ちや体調の変化に合わせ食事、入浴排泄のケアを安全に行っている関わりの中で気づいたこと変化など申し送りノート職場会議で共有している不調の訴えがある時は共有し連絡紙や電話で報告している

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">オンライン研修はしても利用者様の支援に活かせる場合と活かさない場合がある現場の状況次第でオンラインを受けられない状況もある個々で支援すると他の利用者様の支援ができない本人の声にならない声を把握しづらい(言葉にして発信しない人もいる)伝達講習だけでなく、その後の振り返りが出来ておらず前に進んでいない以前の暮らし方の把握気持ちや体調の変化への共有と即時支援

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・外部研修を含めたオンライン研修の受講を継続する。
- ・日常生活支援の中での変化についてはケアマネ・担当者を中心に情報配信し、支援に生かしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	8人	6人	人	16人

前回の改善計画
日常的な支援と共に自然災害時の支援も念頭に、利用者様の複数の連絡先や避難所の把握をしていく。近隣の見守りも必要であり、ご家族にも了解を得ながら地域との連携に努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
ご家族の理解にも働きかけ、地域への声掛けし地域での暮らしが継続できるよう協働できているケースもある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	11	3		16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	8	3		16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	8	6		
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	7	6	1	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">利用者本人家族の情報をスタッフ間で共有し状況に応じた支援が出来る複数の連絡先を把握しており近隣の見守りや配食先からの連携体制が取れている近所の美容院、床屋に行っている町内会に入り奉仕活動したり事業所の通信を回覧板で知らせている消防による消火活動、点検は定期的実施されているとくし丸、配食サービスの活用地域の人々に見守られ生活したり共同購入を活用している利用者個々の連絡先や避難所は家族に書面で書いてもらった自然災害の支援の協力体制も含め町内会活動にも積極的に参加している

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">利用者様の災害時の避難場所が把握できていない地域での連携があまりない民生員や地域の資源利用する人が少ない利用者様の地域の民生員が分らない一人一人の人間関係、民生委員、避難所の把握町内会参加型の避難訓練が出来ていない

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・本人の自宅での(地域での)生活の継続のために支障となっている点を把握し、家族・地域と共に見守

る“緩やかなつながり”を大切にしていく。可能な範囲での地域への声掛けと事業所車両への名称貼り付けを検討する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	14人	2人	人	16人

前回の改善計画	<p>状況に合わせた柔軟な支援の継続 支援のあかしとなる記録の残し方について学習し実践していく。 ICTの活用は利用者視点、スタッフ支援から振り返りを繰り返していく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>おおむね実践できている。 ICTの活用では活用の状況に課題もある。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	12	2		16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9	7			16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	10	1		16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	8	1		16

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者様、家族の状況状態に合わせ多機能ホームならではの柔軟な支援に結びつけている 利用者様を取り巻く地域資源とくし丸、配食サービス、福祉用具や近所の方々の協力が得られている 利用者様の要望訴え→その時の状態→具体的な対応対処→その対応や対処した理由→その結果利用者がどうなったか記録するように努めている 記録の重要性を伝達講習できた M2によって体重測定ができ介護負担が減った 家族様のニーズは十分に聞き入れサービスに取り組まれている 利用者様のニーズに合わせ、ドライブやレクをしている
--------	---

できていない点	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者様の状態、ケア内容気づきなど書類作成に大幅に時間を削減できているが (ICTの活用) 他職員の記録を見ることが出来ず振り返りが出来ていない 変化がある時に情報などが共有できていない時もある 法人内医療機関受診の利用者様は情報メールで共有している・ほか検温版など提供している。 本人様の状況変化あった時は家族に電話で伝え必要時受診することもある 利用者、介護者の状態変化は小さなことでも報告スタッフ全員で共有し必要時ケアマネ、所長が対応している 地域資源の活用はコロナ関係もあり多くはできていない 記録の仕方
---------	---

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・今後も利用者様、ご家族の状況に合わせた柔軟な支援を継続する。スタッフ全体で変化の状態を共有し、同じ視点で支援できるよう必要時はミーティングで意見交換していく。
支援の証として適切な記録になっているかを見直し改善していく。
ICTの活用の課題を整理し改善していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	9人	1人	1人	人

前回の改善計画

日常的な挨拶の実践、周辺の変化がないか気を留めていく。
医療機関、多職種連携を続け、利用者様の状態維持につなげていく。あああああ8介護負担の軽減のためにも)

前回の改善計画に対する取組み結果

避難訓練では消防にも参加して頂き、非常電話のメリット等確認できた。
医療機関、運営推進会議などでの情報配信、共有はされている(管理者、ケアマネ、主任の参加で回覧だけでは連携の状況が全体と共有できていなあめ下記の結果となっている)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4	6	1	5	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	7	2	6	16
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	7	2	6	16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		1	6	9	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・医療機関、訪問など多職種連携を続けている
- ・町内会には継続加入している
- ・地域の方が事業所のイベントへ声掛けし来所された
- ・機関誌配布時何か変化はないか等気にかけている
- ・受診時他医療機関への情報提供を行い支援の維持につなげている
- ・介護負担だけでなく本人の思いを取り組みながら専門医受診へつなげている(水虫爪)
- ・運営推進会議開催(民生委員、包括センター、利用者の家族)近況や取り組みの報告
- ・担当者会議、必要時開催(医師会、訪問、ケアマネ、福祉用具)
- ・挨拶
- ・近隣アパートの住民が体調不良時に救急車を呼ぶなど地域住民と協力し合い対応した

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・コロナもあり、地域住民、高齢者、子供との交流の場がなくなっている
- ・コロナは落ち着いてきたもののなかなか地域の方々との交流が出来ない
- ・運営推進会議に参加したことがない
- ・地域の活動はごみ拾いなどの活動だけに参加した
- ・サービス機関との会議、イベントの参加
- ・春からは少しずつ地域活用に少しずつ参加している

・利用者様の状態を伝える事が遅く医療機関へつなげる事が遅くなってしまふ事がある

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・連携や会議参加の継続。その内容が全体で共有できるようにしていく（可能な限りケアマネ・担当者が中心となり発信していけるようにしていく）

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	8人	3人	1人	16人

8

前回の改善計画	支援の質、利用者の満足度、職員のモチベーションを大切にしながらも安定的な運営を目指していく。 (学習機会の確保と利用者様確保のため、地域により事業所をアピールしていく (530 運動や掲示板、備 備版の活用など)
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍や職員体制の状況から積極的な営業活動が出来ず、利用者確保には課題を残した。 在宅サービスの一つである小規模多機能の役割について全体での温度差を実感する機会を持つことが でき、都度意見を出し合いその現状での着地点を見出しながらすすめる事の重要性を学ぶことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3	6	6	1	16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	11	1		16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	4	3	16
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	8	4	3	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域に事業所アピールの為通信を回覧、掲示板を活用している ・町内のごみ拾いや草取りの参加 ・職場会議で介護制度や加算等学習会を通し理解している ・職場が奉仕活動時参加腕に腕章をし事業所をアピールしていた ・利用者の家族介護者からの意見や苦情があった時その都度対応し運営に反映している ・虹の箱玄関先に設置し誰でも意見を記入し投函できるようにしている ・毎月の職場会議職員から問題意見を出し合い話し合っている ・家族からの意見などは申し送りノートや申し送りで共有している ・運営推進会議開催時事業所の活動報告や民生委員も参加している 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方から意見や苦情を聴集できていない ・利用者の確保が難しくなっている ・虹の箱に中々意見が入らない ・地域との協働した取り組みが少ない ・地域活動には直接参加できていない ・事業所の在り方やご家族からご意見を尊重し対応していく ・登録人数を維持することが出来なかった ・職員の質を高めるためモチベーションを向上する職場環境づくりが出来なかった 	

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- ・ 状況変化時の共有と支援の方向性、手順を明確化する。
- ・ 実践を BCP の見直しに活かし、途切れない支援を実践していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	13人	人	人	人

前回の改善計画
個々の目標に合わせた学習機会の確保と伝達講習の継続をする。業務内容を棚卸し、業務分担することで個別なスキルアップにも支援できる体制を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果
法人内研修を中心に参加し伝達研修も実施している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7	7	2		16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	7	6	2	1	16
③	地域連絡会に参加していますか		3	6	7	16
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	8	3		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・オンライン研修の活用、法人学習会、職場学習会に参加し伝達講習は継続できており支援につなげている・職場会議の学習会の担当になるとそのテーマについて自分なりに勉強ができる・事故ヒヤリあった時は事故分析し対応策を考え実施している。セーフティ委員会に提出次月予定通り実施しているか確認している・町内会に入って回覧板が回ってくる・運営推進会議にて町内の民生委員が参加している・個々のスタッフの目標や希望に合わせた研修を参加できるよう計画しスキルアップを図っている・定期的な事例検討会を行い再作防止に努めている・一人一人ができることを生かす事ができる体制をすすめる事ができた

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・係活動など何年も同じスタッフが関わっている所もある。毎年見直し皆さんが把握できるように順番に回していくことも必要であると思う・地域連絡会(町内の集まり)には参加できていない・研修会は勉強になるが参加できていない・業務分担を整理することが出来ずスキルアップに支援することが出来なかった・業務の棚卸・事故やヒヤリを振り返っても同じような事故を繰り返す

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・係活動や職場全体の業務が見える化し、年間計画を明確化する。
- ・研修機会の確保（月内定期的な時間の確保）
- ・日常的な事故報告内容について対応を検討していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	6人	人	人	16人

前回の改善計画	毎年の研修計画を振り返りする。 直接的な身体拘束はないが、センサーマット等についても、毎月の職場会議に位置づけ、必要性の有無を確認していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	継続していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	2	1		16
②	虐待は行われていない	14	2			16
③	プライバシーが守られている	13	3			16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	5	1	5	16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	14	4			16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 虐待身体拘束をしていない。センサーマット等対応に毎月見直している 身体拘束、虐待について再三の研修を行い防止できている 玄関下駄箱の記名が他者に分かるという指摘があったがカーテンを付けプライバシーの保護となっている 成年後見制度の学習会を行っている トイレでの排泄時カーテンを閉めている、おむつ交換時居室のドアを閉めている 個人情報を守っている、カルテは書庫に入れ施錠している 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 申し送り排泄状況をホールでスタッフ間のやりとりでプライバシーに欠けるときがある 成年後見制度の活用 スピーチロックはなくなっていないと思う 接遇 研修での振り返りはできているが実践的に継続が出来ていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 接遇・虐待・身体拘束・プライバシー保護に関しては毎月の会議で振りかえりしていく。 	